

# 大連市政治・経済情勢週報（平成 27 年 8 月 8 日～14 日）

在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所

## 【政治】

### 7 日：第 15 期大連市政府第 9 回全体（拡大）会議開催

7 日、肖盛峰市長の主宰により、第 15 期大連市政府第 9 回全体（拡大）会議が開催された。会議は習近平総書記が東北振興政策の対象であった各工業地域で行った座談会及び第 13 次 5 ヶ年計画期の経済社会発展に関する座談会で発表した重要講話の精神を学習し、大連市において本精神を如何に実行に移していくかについて意見を交換した。（8 日付大連晩報 A2 面）

会議はさらに第 11 期大連市委員会第 9 回全体会議の精神を研究した。肖盛峰市長は、市委第 9 回全体会議の精神と要求に則り、思想を統一し、全員一丸となって発展のチャンスをつかんでいくことの重要性を強調した。（8 日付半島晨报 A05 面）

### 7 日：大連市政府党组（拡大）会議開催

7 日、肖盛峰市長の主宰により、大連市政府党组（拡大）会議が開催された。会議は中央政府が公布した「中国共産党党组工作条例（試案）」について学習し、「大連市人民政府党组工作規則（試案）」を採択した。（8 日付大連晩報 A2 面）

### 7 日：第 15 期大連市政府第 37 回常務会議開催

7 日、肖盛峰市長の主宰により、第 15 期大連市政府第 37 回常務会議が開催された。会議は「大連市主体効能区規則（2014 年-2020 年）」、「大連市文化創意・デザインサービスと関連産業の融合的発展を推進することに関する実施意見」、「烈士の記念活動をさらに強化していくことに関する実施意見」をそれぞれ審議・採択した。「大連市主体効能区規則（2014 年-2020 年）」は、今後の経済及び社会の発展計画、人口計画、都市計画、環境保護計画における土地的・空間的開発部分を規範化していくために制定されたもの。（9 日付半島晨报 A05 面）

### 9 日：市幹部、長海県を訪問し各種政策の進捗状況を視察

5 日、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は長海県を訪問し、漁業、観光業、インフラ整備及び環境保護等各方面の発展状況を視察した。（10 日付半島晨报 A10 面）

### 10 日：唐軍書記及び肖盛峰市長、科学技術部曹健林副部長と会見

10 日、唐軍書記及び肖盛峰市長は調査研究のため大連を訪れていた科学技術部の曹健林副部長一行と会見、大連の科学技術発展に対する科学技術部の協力に感謝を示した。曹健林副部長は中国東北部の発展における大連の重要性を強調し、今後も今までどおり大連の科学技術発展を支持していくと答えた。（11 日付半島晨报 A11 面）

### 10 日：啓迪ホールディングス王濟武総裁、韓中交流協会金容徳会長が市長と会見

10 日、肖盛峰市長は啓迪ホールディングス王濟武総裁及び同社顧問で韓中交流協会会長の金容徳氏一行と会見した。啓迪ホールディングスは清華大学を基礎として設立された総合的大型企業であり、豊富な科学技術産業パークの開発・運営経験を有している。当企業は大連にて科学技術産業パークの投資・開発を行うことを計画中で、今後金融業においても大連市と協力関係を築いていく予定。（11 日付半島晨报 A11 面）

## **10日：肖盛峰市長、中国建築国際投資（中国）有限会社田樹臣総経理と会見**

10日、肖盛峰市長は中国建築国際グループ有限会社副主席・中国建築国際投資（中国）有限会社総経理の田樹臣氏一行と会見、双方は投資協力関係の強化等に関し意見を交換した。肖盛峰市長は田樹臣総経理に大連市の経済発展状況を紹介し、金普新区開発において同社と協力しウィン・ウインの関係を築いていきたいと述べた。（11日付半島晨报 A11 面）

## **11日：唐軍書記、試験開業を間近に控えた市公共行政サービスセンターを視察**

11日、唐軍書記は試験開業を間近に控えた市公共行政サービスセンターの新施設を再び訪れた。唐軍書記は試験開業に向けた準備状況を視察し、新施設の開業を契機に行政審査制度改革を更に深化させていくことを強調し、効率が高く各種プロセスが最適化された市民・企業を満足させられるサービスプラットフォームを造り上げていくと述べた。（12日付半島晨报 A12 面）

## **11日：市幹部、保税区を訪問し各種政策の進捗状況を視察**

11日、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は保税区を訪問し、自動車産業区、港湾整備等各方面の発展状況を視察した。視察終了後唐軍書記は座談会を開催し、保税区の政策実施状況に関する聞き取りを行った。（12日付半島晨报 A12 面）

## **11日：肖盛峰市長、浦発銀行吉曉輝董事長と会見**

11日、肖盛峰市長は浦発銀行吉曉輝董事長一行と会見、双方は新たな金融商品の開発における協力の強化、預金・貸し金規模の拡大、ウィン・ウインのメカニズム形成等の問題について意見を交換した。（12日付半島晨报 A12 面）

## **大連市委員会及び市政府、「両先区（先導区と先進区）」建設に関する意見を制定**

先日、大連市委員会及び市政府は「産業構造が最適化された先導区及び経済社会発展の先行区建設の速度を上げることにに関する意見」を正式に制定・発表した。「意見」は大連市が「両先区」の建設を通し国際的先進都市として他の地域の手本となり、改革開放の先駆者及びイノベーションの発展における先行者として古い工業地域の全面的な振興と発展を牽引していくことを目標に掲げた。（12日付大連日報 1 面）

## **12日：市幹部、金州新区及び普湾新区を訪問し各種政策の進捗状況を視察**

唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は金州新区及び普湾新区を訪問し、非紡績新材料産業区、建設中の新バッテリー工場、食品交易センター等各方面の発展状況を視察した。（13日大連日報 1 面）

## **大連市政府行政サービスセンター移転、17日から業務再開**

大連市政府行政サービスセンターは甘井子区東北北路 101 路に移転し、これを機に行政管理体制を改め、業務の効率化を図る“ワンストップサービス”を取り入れる方針。業務は 17 日から再開される。（13日半島晨报 A17 面）

## **12日：「2015 年大連市政府事業進捗状況検査」総括会議開催**

12日、唐軍書記、肖盛峰市長ら市幹部は金普蘭新区で開かれた「2015 年大連市政府事業進捗状況検査」総括会議に出席した。7月 13 日から 8 月 12 日までの約一ヶ月間、市幹部らは 7 日半の時間をかけ 1000 キロ以上の行程を移動し、市内 85 の重点事業の進捗状況を視察した。（14日大連日報 1 面）

## 【経済】

### 7日：大連市で初となる農村の労働組合が成立

7日、大連市旅順口区長城街道に大連市初となる農村の労働組合が設立された。当地には農民工等の短期的・季節的労働者が多く存在し、雇用形態が複雑なため法に則った正式な労働契約が結ばれておらず、給料未払い等の問題が頻繁に発生していた。本労働組合の成立は、こうした農民工を正式に入会・入社させ、組織として彼らの合法的利益を保護していくことを目的としたもの。(10日大連日報2面)

### 10日：大連市の7月CPI、前年同月比で1.9%上昇

中国国家统计局は10日、大連市の7月CPI(消費者物価指数)が前年同月比で1.9%上昇したと発表した。全体の内訳をみると食品価格の上げ幅が2%と顕著であり、中でも生鮮野菜及び豚肉の価格は前年同月比でそれぞれ20%以上上昇している。(11日大連日報2面)

## 【社会・文化】

### 6日：生徒46名、未受講分授業料の返済を求め閉鎖した語学学校を提訴

6日、ある日本人男性が中山区人民路派出所を訪れ、未受講分授業料の返済を求めて閉鎖した語学学校「友邦研文国際教育学校」を提訴した。男性が派出所に提出した元生徒46名の氏名や未受講分の授業料額が記載されたリストによれば、46名の生徒のうち45名は日本人であり、未返済の授業料総額は10万円に及んでいた。当該語学学校はテナントビルの賃貸契約終了を理由に7月末に閉鎖を宣言していたが、未受講分の授業料の返済及び職員への給与支払いが行われず、生徒や職員の間で問題となっていた。(9日半島晨报A04面)

### 7日：国家海外派遣中国語教師131名、大連外大での海外赴任前研修を修了

7日、大連外国語大学にて国家海外派遣中国語教師の海外赴任前研修修了式典が行われた。本研修は孔子学院と国家漢弁からの委託を受け大連外国語大学が実施しているもので、今年で3年目となる。全国各地から集まった国家海外派遣中国語教師は大連外大にて3週間の赴任前研修を受け、研修修了後正式に世界各地に派遣される。(10日大連日報2面)

### 10日：「大連ビール祭り」閉幕、12日間で延べ150万人が来場

大連市星海広場にて12日間に渡り開催された第17回中国国際ビール博覧会が10日に閉幕した。主催団体の発表によれば、本年のビール祭りは世界各国400種類以上のビールを紹介し、ビールの総販売量は900トン以上となった。また、来場者数は延べ150万人に及び、総合的な経済収入は1億元以上であるという。ビール祭りは大連市外からの来場者が多数を占め、夏季旅行シーズンにおける経済的な目玉となっている。(11日半島晨报A09面)

## 【日本関連報道】

### 11日：親子で集めた日本軍関連コレクション、市内にて展示される

11日、西岗区老幹部局及び中国関心下一代工作委员会共同主催による「日本軍中国侵略実物展示会」が開催され、市内に住む劉進宮・劉寧親子が20年の歳月をかけて収集した抗日戦争時の日本軍に関わるコレクションが展示された。劉親子が収集したコレクションは1,000点以上に及び、総額で20万元以上が使われた。(12日半島晨报A06面)

(注) 8月8日～14日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。